

令和 6 (2024)年度
編入学・転入学試験【一般】
学生募集要項

児童スポーツ教育学部

建学の精神（基本理念）の解釈・ミッション（社会的使命）・ビジョン（目標）

● 建学の精神（基本理念：創立の想い、設置目的）

『 たい いく ふ きょう の もと い 體 育 富 強 之 基 』

真に豊かで持続可能な社会の実現には、心身ともに健康で、体育スポーツの普及・発展を積極的に推進する人材の育成が不可欠である。

本学は、その母体を明治24（1891）年に設立された体育会（翌年、日本体育会に改称）とし、この時、創設者日高藤吉郎が掲げた、「體育富強之基」（「体育は富国強兵の基本である」）を建学の精神としている。

昭和24（1949）年、日本体育大学体育学部設置に際し、国際平和の実現に寄与する国づくりを念頭に、その精神は、「体育は肉体をより強靱に富ます基礎である」と解されるようになった。

さらにその後、本学が創設以来、一貫して、スポーツを通じ、全ての人々の願いである“心身の健康”を育み、あわせて世界レベルの優秀な競技者・指導者の育成を追求し続けてきたことに鑑み、今日、この建学の精神（基本理念）は、上掲の通り、解釈が加えられている。

● ミッション（社会的使命：果たすべき役割、存在意義）

本学は、「建学の精神」の具現化、即ち、「体育・身体活動・スポーツを通じた健康で豊かな社会・人づくりの実現」のため、次の使命を果たす。

1. 体育スポーツ学、教育学、保健医療学分野における先駆的・実践的研究を通じて、人間の「活力ある身体」について、その真理を探究する。
2. 国際社会・地域社会において、先導的役割を担う有為な人材を輩出し、人類共通の願いである、幸福で豊かな社会の構築に資する。
3. スポーツ文化の深化・発展に努め、オリンピック・パラリンピックムーブメントの精神の実践・普及を推進し、スポーツのもつ様々な「力」を活用して、国際平和の実現に寄与する。
4. 高度な国際競技力を有し、他者の「生き方」モデルとなる優れたアスリートを育成するとともに、人間の心身の可能性（生命の輝きや身体の躍動など）を追究し、活力に満ちた社会の創生に貢献する。

● ビジョン（目標：目指すべき姿、将来像）

本学は、その社会的使命を果たすとともに、「身体に纏わる文化と科学の総合大学」として、かかる分野のリーディング・ユニバーシティを目指し、「教育」「研究」「社会貢献」について、次の目標を定める。

【教育】

人間の「活力ある身体」を熟知し、その多様性を受け容れ、地球市民として各分野で活躍できるグローバルリーダーを育成する。

そのため、教養及び専門的知識・技能の修得、涵養はもとより、コミュニケーション力（言語・表現力）、課題発見・解決力、創造的思考力などを身につけ、複眼的な視点をもって協働・共生のできる人材を養成する。

【研究】

真摯な基礎研究と課題解決に向けた実践的研究を高い水準で展開し、各専門分野の連携を図りながら、学際的研究に取り組むとともに、その成果を広く社会に発信する。

とりわけ、体育・身体活動・スポーツの実践から生じる諸問題について、人文科学・社会科学・自然科学の諸分野から総合的に分析・検討を加え、得られた新たな知見や解決法を実践現場に還元する双方向的研究活動を推進する。

【社会貢献】

あらゆるステークホルダーとの関係強化を図るとともに、国内外の諸機関との連携・協力関係を構築し、本学の教育・研究活動の成果、人的・知的財産などを還元する。

これにより生涯学習の機会を提供し、地域の教育、福祉の発展に貢献するとともに、大学と社会との「知と技」の好循環を創出することにより、地域社会の力を引き出す大学として、その拠点を形成する。

児童スポーツ教育学部が定める3つの方針

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

児童スポーツ教育学部は、本学の「教育目標」に沿った人材を育成するため、独自の教育プログラムを展開する。この課程における、卒業認定と学位授与【学士（児童スポーツ教育学）】の要件は、以下の通りである。

【児童スポーツ教育コース】

1. 体育スポーツ学及び教育学・保育学を融合させた諸科目の多面的な履修を通じて、児童スポーツ教育に関わる基礎的な知識と技能、実践的な指導力を身につけている。
2. 現代社会における児童の発達と教育、スポーツや健康に関わる諸問題を探究し、それに対応し解決に向かうことのできる資質・能力（思考力・判断力・表現力を含む）を身につけている。
3. 児童スポーツ教育において生じる諸問題に関心を持ち、その解決に向けて努力する意欲と多くのステークホルダーと協働できる資質を身につけている。

【幼児教育保育コース】

1. 体育スポーツ学及び教育学・保育学を融合させた諸科目の多面的な履修を通じて、幼児教育保育に関わる基礎的な知識と技能、実践的な指導力を身につけている。
2. 現代社会における幼児の発達と教育・保育、運動遊びや健康に関わる諸問題を探究し、それに対応し解決に向かうことのできる資質・能力（思考力・判断力・表現力を含む）を身につけている。
3. 幼児教育保育において生じる諸問題に関心を持ち、その解決に向けて努力する意欲と多くのステークホルダーと協働できる資質を身につけている。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

児童スポーツ教育学部は、「卒業認定・学位授与の方針」に則って、次の通り、「教育課程編成・実施の方針」を定める。

【児童スポーツ教育学部共通】

1. 全学共通の「総合科目」と学部共通の「言語コミュニケーション科目」、「教養科目」を基盤とするとともに、1年次から4年次までを貫く演習科目を基軸として、児童スポーツ教育学部の教育課程を構成する。
2. 「体育スポーツ学」、「教育学・保育学」、「その複合領域」からなる児童スポーツ教育学部の基幹科目を設けるとともに、本学の特色である「スポーツ実技」科目を設ける。

【児童スポーツ教育コース】

1. 小学校（幼稚園）の教員に求められる全教科の指導や学級指導、学校行事やクラブ活動の指導等を適切に行えるための基礎となる科目や応用・発展的科目、教育現場の実際に関わる多様な科目を設ける。
2. 児童の体育・スポーツや健康に関連する指導・支援において優れたリーダーシップを発揮できるための能力と資質を育成するための基礎となる科目や応用・発展的科目を設ける。
3. 学校と地域とを結んで児童のスポーツ活動の指導で求められる知識と技能、実践的指導力が体得できる独自のプログラムを設ける。

【幼児教育保育コース】

1. 幼稚園の教員・保育士に求められる全領域の指導やクラスの指導、行事の指導等を適切に行えるための基礎となる科目や応用・発展的科目、教育・保育現場の実際に関わる多様な科目を設ける。
2. 保育者に求められる総合的な指導・援助、保育内容の領域と指導、教育・保育現場の実際に関わる多様な科目とともに、4年間を通して教育・保育現場での実習科目を配置し、現場との往還を重ねながら理論や知識と実践を結びつけられるプログラムを設ける。
3. 教育・保育現場や地域において、幼児の運動遊びや健康の指導で求められる知識と技能、実践的指導力が体得できる独自のプログラムを設ける。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

児童スポーツ教育学部は、その「卒業認定・学位授与の方針」及び「教育課程編成・実施の方針」に沿って、入学者選抜を実施する。

【求める人材像】

1. 国語、英語等で学んだことを基盤とした言語能力及びコミュニケーション能力を有している。
2. 地理歴史、公民等を通じた地球規模で現代社会を読み解く力を有している。
3. 数学、理科等で学んだ思考力に基づき、体育・身体活動・スポーツを客観的に分析する力を有している。
4. 保健体育、芸術等で研いた感性と創造力から、人間の心身の可能性(スポーツ・芸術・文化)について探究する力を有している。
5. 種々の課外活動を通じて身につけたチームワークや実践力を有している。

【入学者選抜の種類】

入学者選抜にあたっては、上掲の高等学校等において修得すべき、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性、などを備えているか否かを評価するため、「総合型選抜」、「学校推薦型選抜」、「一般選抜」、「特別選抜」(帰国生・国際バカロレア(IB)資格・英語外部資格・リカレント)など多様な選抜区分を設ける。

児童スポーツ教育学部 編入学・転入学試験要項

1. 募集人員

| 学部・学科 | コース | 募集人員 |
|--------------------------|-----------|------|
| 児童スポーツ教育学部 児童スポーツ教育学科 | 幼児教育保育コース | 若干名 |

※児童スポーツ教育コースは実施しません。

2. 出願資格

次の1～4のいずれかに該当し、スポーツに強い関心を持つ者。

【編入学】

1. 大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者または令和6年3月31日に卒業見込みの者。
2. 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上または62単位以上である者に限る)を修了した者または令和6年3月31日に修了見込みの者。
3. 本学において、個別の入学資格審査より、上記1、2と同等以上の学力があると認められた者。

【転入学】

4. 他の修業年限4年以上の大学(外国の大学を含む)に2年以上在学し、62単位以上を修得した者または修得見込みの者。

【出願要件】

児童スポーツ教育学及びスポーツへの関心が極めて高く、将来、次のいずれかにおいて、社会で活躍・貢献しようとする強い希望のある者。教育・保育の現場における乳幼児の体づくり・運動遊びや健康指導に関する適切な指導・支援が行える幼稚園教諭、保育士等を目指し、関連する実践的な技術や理論の修得に積極的に取り組もうとする意欲を有する者。幼稚園教諭1種免許状取得又は保育士資格取得を希望する場合は、当該の教育課程に在籍した者とする。

注)幼稚園教諭1種免許状は、取得まで3年の期間が必要となります。

3. 編入学・転入学年次

3年次

※編入学・転入学前に在籍していた出身校で修得した単位(既修得単位)については、審査の上、認定される単位のみが本学の卒業要件単位として認定されます。但し、異なる分野からの編入学・転入学で、認定できる単位が少ない場合には、入学後2年間での卒業が困難となる場合があります。

入学試験要項

1. 日程

| 出願期間 | 試験日 | 合否発表日 | 入学手続締切日 |
|--|-----------------|-----------------|------------------|
| 令和5年12月18日(月) ～ 令和6年1月10日(水) ※期間内消印有効 | 令和6年 2月2日(金) | 令和6年 2月9日(金) | 令和6年 2月15日(木) |

2. 試験場

日本体育大学(東京・世田谷キャンパス)

(<https://www.nittai.ac.jp/exam/com/recruitment.html#anchor07>)

けが及び障がい等により受験時または入学後に配慮を希望する場合は本学ホームページより「けが及び障がいのある入学志願者の事前相談について」を確認し、「入学者選抜受験上の配慮申請書(所定用紙A)」を提出してください。

3. 事前相談(入学後単位認定相談)について

詳細は本学ホームページを参照すること。

4. 出願手続

(1)提出方法

所定の「宛名シート」を貼付した角2封筒に、出願書類一式を封入し、「速達・特定記録」扱いで郵送してください。(「特定記録郵便物等受領証」は大切に保管してください。)

なお、窓口出願は受け付けていません。

(2)入学検定料

35,000円

出願期間中に下記口座へ検定料を振込んでください。

振込みの際、ご依頼人名は必ず志願者氏名で振込んでください。

<入学検定料振込先>

みずほ銀行 世田谷支店 普通預金 1501258

ニッポンタイクダイガクヘンニューケンテイリョウ
日本体育大学 編入検定料

・振り込み後は、依頼人の控え(インターネットバンキングの場合は振込日時、宛先、金額など、振り込みの概要が分かる画面もしくはプリントアウト)を大切に保管してください。

(3) 出願書類(全て黒ボールペンで記入してください。)●必要書類、○該当者のみ必要書類

| 出願書類等 | 連絡・注意事項 | 児童スポーツ教育学部 |
|---|---|------------|
| ①受験票・写真票・志願票(所定用紙 1) | ・受験票・写真票・志願票に同じ写真 3 枚を貼付してください。 (出願締切日から 3 ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽で縦 4 cm × 横 3 cm)。 | ● |
| ②志願者情報登録カード(Excel 入力) | ①本学ホームページからダウンロードし、必要事項を入力後、印刷して提出してください。 ②入力データは、併せてメールでも提出してください。 送信先メールアドレス:nyushi2023@nittai.ac.jp | ● |
| ③成績証明書・単位取得証明書 | 出身学校長が作成し、厳封したものでいずれか一通(既修得単位数が明記されたもの) | ● |
| ④卒業(見込)証明書 修了(見込)証明書(編入学試験志願者) | 出身学校長が作成したものでいずれか一通 ※卒業見込者、修了見込者は、卒業見込証明書または修了見込証明書を提出すること。 | ● |
| ⑤退学証明書 在籍証明書(転入学試験志願者) | | |
| ⑦教育職員免許状授与証明書 教育職員免許状取得見込証明書 (教育職員免許状取得希望者のみ) | 免許状を授与された都道府県教育委員会が作成したものを一通提出してください。取得見込みの者は、出身学校長が発行する取得見込証明書を一通提出してください。 | ○ |
| ⑧外国籍保有者願書(所定用紙 B) | 〔日本国籍を有する者〕 ・パスポートのコピー ※パスポートは、氏名・国籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分をA4サイズの用紙にコピーして提出してください。 ※パスポートの有効期限が切れていても構いません。 なお、二重国籍による複数の氏名表記がある場合には、同一人物であることを確認できる証明書(お手持ちの全てのパスポートの写し、住民票の写しなど)を併せて提出してください。 〔在留資格「永住者」または「特別永住者」〕 p.7 ページ記載の「外国籍保有者願書(所定用紙 B)」を提出してください。 | ○ |

5. 選考方法

| 試験内容 | 時間 |
|-----------------|-------------|
| 書類審査 | |
| 試験場入室時間 | 9:00～9:40 |
| 小論文試験(60分) | 10:00～11:00 |
| プレゼンテーション(10分)※ | 小論文試験終了後 |

※プレゼンテーションは出願書類の「学修目標達成計画書」に基づき、プレゼンテーション(これまでの経歴や入学後の学修目標、卒業後の進路等)を行います。その後、質疑応答を行います。

なお、プレゼンテーションは口頭のみとし、資料や機器類(OHP、パソコン等)は使用不可となります。

6. 出願に関する注意事項

(1)出願上の注意

- ①不備のある出願書類や出願締切後に発送された出願書類は一切受け付けません。
- ②一度提出された出願書類及び支払われた入学検定料は一切返還しません。
【入学検定料の返還請求(振込手数料を除く)ができる場合】
 - ・入学検定料を支払ったが、本学に出願書類を発送しなかった。または出願書類が受理されなかった。
 - ・入学検定料を誤って二重に支払った。
- ③出願受付後、他選抜区分及び他学科・コースへの変更はできません。
- ④出願書類に虚偽の記載がなされていた場合、入学前に重大な不祥事をおこした場合は、合格の場合でも合格取消となりますので、公正な手続等によって出願・受験してください。

(2)障がい等のある入学志願者の事前相談について

(参照：<https://www.nittai.ac.jp/exam/com/recruitment.html#anchor07>)

けが及び障がい等により受験時または入学後に配慮を希望する場合は本学ホームページより「けが及び障がいのある入学志願者の事前相談について」を確認し、「入学者選抜 受験上の配慮申請書(所定用紙 A)」を提出してください。

(3)外国籍を有する者の出願書類について

(参照：<https://www.nittai.ac.jp/exam/com/recruitment.html#anchor08>)

外国籍を有する者は、本学ホームページより「外国籍保有者願書(所定用紙 B)」を確認し、提出してください。

なお、本学では、保証人は出願時には必要としませんが、入学手続き時に保証人を定めて届け出ることとしています。外国人留学生の保証人は、日本国籍を有する成年であって、日本国内に居住し、独立の生計を営む者となります。

(4)本学からの連絡について

本学からの連絡については、出願時に登録した電話番号または E-mail アドレス宛に行います。ドメイン指定受信をしている場合は、本学からのメール(@nittai.ac.jp / @ml.nittai.ac.jp)が受信できるようにあらかじめ設定しておいてください。

なお、出願時に登録した E-mail アドレスは令和 6 年 3 月 31 日までに使用しますので変更しないでください。

7. 保証人について

本学では、保証人は出願時には必要としませんが、入学手続き時に保証人を定めて届け出ることとしています。

外国籍を有する者(永住者を除く)の保証人は日本国籍を有する成年であって日本国内に居住し独立の生計を営む者となります。

8. 受験に関する注意事項

(1)持参するものについて

①受験票

受験票を紛失または忘れた場合は、本学試験担当者に申し出てください。

②筆記用具

黒鉛筆(HB)またはシャープペンシル(HB)、プラスチック製消しゴム

③時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものを除く)

試験場内に時間を確認できる時計がない場合がありますので、腕時計等を持参してください。

④服装・昼食(任意)

試験場換気による窓の開放等を行う時間帯があるため、必要に応じて上着等暖かい服装を持参してください。また、試験会場では学生食堂等の営業は行わないため、必要に応じて昼食を持参してください。なお、飲食は自席に限ります。

※会場内備え付けの自動販売機は利用可能ですが、数に限りがありますので、飲み物はできる限り各自でご用意ください

(2)試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(COVID-19、インフルエンザ、麻疹、風疹等)に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。試験当日の体調管理については十分に注意してください。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

(3)携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験場に入る前に必ずアラームの設定を解除して電源を切り、試験場から退構するまで、かばん等にしまってください。これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。

(4)キャンパス入構時に受験票を提示してください。入構後は、試験終了までキャンパス内から出ることはできません。

(5)可能な限り、試験場までの道順、所要時間等を実際に確認しておいてください。

なお、以下の日程は入学者選抜準備及び実施のため、本学キャンパス内に入構できません。

【東京・世田谷キャンパス】

令和5年10月13日(金)～令和5年10月15日(日)

令和5年10月21日(土)～令和5年10月22日(日)

令和6年1月12日(金)～令和6年1月14日(日)

令和6年1月31日(水)～令和6年2月3日(土)

(6)選考当日の緊急情報は右記 URL より確認できます。 <https://blog.nittai.ac.jp/nyushi/>

(7)車での上校はできません。公共交通機関をご利用ください。



(8)遅刻した場合について

試験開始後20分までに試験場(キャンパス内)に到着した場合に限り、受験を認めます。

(9)公共交通機関の遅延等により、試験場入室時間終了までに間に合わない場合は、直ちにアドミッションセンターへ連絡してください。また、当該公共交通機関において遅延証明書を必ず受領してください。

(10)受験生以外の方は会場に入れません。(付添人控室はありません。)

(11)事故・怪我については応急処置をしますが、それ以上の責任は負いかねます。安全に十分注意して試験に臨んでください。

(12)小論文試験時について

①「受験票」は、試験担当者が見やすいように机の上に置いてください。

②「受験票」の他に試験時間中、机の上に置けるものは以下のとおりです。

- ・黒鉛筆(HB)、シャープペンシル(HB)
- ・鉛筆キャップ
- ・プラスチック製消しゴム
- ・鉛筆削り(電動式・ナイフ類を除く)
- ・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものを除く)
- ・眼鏡
- ・ハンカチ
- ・ティッシュペーパー(袋または箱から取り出した紙のみであること)
- ・目薬

③「耳せん」は、放送や試験担当者の指示等が聞き取れないことがありますので、キャンパス内では使用できません。

④試験時間中に退室はできません。体調不良またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験担当者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室した間の試験時間の延長はできません。また、別室での受験もできません。

⑤不正行為について

以下のことを行うと不正行為になる場合があります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退出を指示され、それ以降の受験はできません。また、受験した全ての成績が無効になります。

- ・カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の受験生から答えを教わること等)を行うこと。
- ・他の受験生に答えを教えたり、カンニングの手助けを行うこと。
- ・問題や解答用紙を試験場から持ち出すこと。また、問題を書き写すこと。

- ・試験監督者の指示に従わず、問題を見る、解答を始める、または解答をやめないこと。
- ・試験時間中に使用を認めていないものを机上に置くこと及びそれらを使用すること。
- ・試験場において他の受験生の迷惑となる行為を行うこと。
- ・その他試験監督者の指示に従わないこと。

(13)要項の選考方法に記載されている「プレゼンテーション」の時間は目安です。

9. 合否照会システムについて

本学の正式な合格発表は、合格発表日に合格証明書等の発送をもって行いますが、受験生の便宜を考慮し、「合否照会システム(インターネット)」による合否案内を行います。(学内掲示は行いません。)

なお、不合格通知書は送付いたしません。

また、アドミッションセンターに直接連絡をしても合否に関わるお問い合わせは一切受け付けできませんので、下記照会方法をご確認ください。

(1)利用方法・注意点

- ①インターネット、スマートフォン及び携帯電話で利用できます。
- ②「誤操作」及び「見間違い」を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- ③合否発表当日は混雑のため回線が繋がりにくいことがあります。その場合は、少し時間をおいてアクセスしてください。
- ④合否照会の利用期間は次のとおりです。

| 合否照会システム利用期間 | |
|--------------------------|---------------------------------|
| 令和6年2月9日(金)～令和6年2月11日(日) | 初日 10:00 より最終日 23:59 まで 確認可能 |

(2)照会方法

<https://www.gouhi.com/nittai/>



合否照会システム利用期間内に上記アドレスへアクセスし、画面の指示に従って操作してください。

また、本学ホームページ(<https://www.nittai.ac.jp/>)からも、上記アドレスへアクセスできますのでご利用ください。

10. 入学手続

(1)入学手続書類等の郵送について

合格者に対して、合格発表時に「合格証明書」及び「入学手続書類」を郵送します。

なお、入学手続の一部はインターネット上で行います。

(2)入学手続締切日

令和6年2月15日(木)

- ①入学手続時納入金(学費等)は、合格証明書に同封されている案内に従い、Web 入学手続サイトより所定の「振込用紙」を印刷し、入学手続締切日までに金融機関窓口でお振込ください。
- ②入学手続書類は、必要書類を用意し、手続締切日(消印有効)までに郵送してください。(インターネット上での手続締切日も同日)
- ③入学手続締切日までに入学手続時納入金(学費等)が未納だった場合は、入学辞退となりますので注意してください。
- ④振込金受取書(本人保存)は、入学手続をした証明になりますので大切に保管してください。
- ⑤入学手続締切日以降に入学手続者へ入学手続完了の旨を、出願時に登録した アドレスへメールで通知します。

(3)入学辞退について

提出期限:【窓口】令和6年3月29日(金)17:00 まで

【郵送】令和6年3月31日(日)消印有効(速達・特定記録としてください。)

入学手続時納入金(学費等)を振込み後、入学を辞退する場合は、上記期限までに入学辞退届(所定用紙)を提出してください。入学金(¥300,000)を除く納入金を返還いたします。手続方法については、入学手続時にご案内します。

11. 学費案内

児童スポーツ教育学部

| 費目 | | ◆日本体育大学 から編入学する場合 | | ◆日本体育大学医療専門学校 から編入学する場合 | | ◆日本体育大学女子短期大学部 から編入学する場合 | | ◆左記以外 から編入学・転入学する場合 | | |
|--------------|---------|----------------------|-----------|----------------------------|------------------|-----------------------------|-----------|------------------------|------------------|---------|
| | | 前学期 | 後学期 | 前学期 | 後学期 | 前学期 | 後学期 | 前学期 | 後学期 | |
| ①学費 | 入学金 | 入学時のみ | 0 | — | 0 | — | 150,000 | — | 300,000 | — |
| | 授業料 | | 400,000 | 400,000 | 400,000 | 400,000 | 400,000 | 400,000 | 400,000 | 400,000 |
| | 施設整備費 | | 125,000 | 125,000 | 125,000 | 125,000 | 125,000 | 125,000 | 125,000 | 125,000 |
| | 教育充実費 | | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 |
| | 健康管理費 | | 10,000 | — | 10,000 | — | 10,000 | — | 10,000 | — |
| ②その他の費用 | 学生会費 | | 12,000 | — | 13,000 | — | 12,000 | — | 13,000 | — |
| | | | | | (入会金1,000円を含みます) | | | | (入会金1,000円を含みます) | |
| | 保護者会費 | | 15,000 | — | 15,000 | — | 15,000 | — | 15,000 | — |
| | 同窓会準会員費 | 入学時のみ | — | — | 10,000 | — | — | — | 10,000 | — |
| 分納の場合 | | ③前学期納付金 後学期納付金 | 662,000 | | 673,000 | | 812,000 | | 973,000 | |
| | | | | 625,000 | | 625,000 | | 625,000 | | 625,000 |
| 一括納入の場合(①+②) | | | 1,287,000 | | 1,298,000 | | 1,437,000 | | 1,598,000 | |

- ・授業料・施設整備費・教育充実費は、全額の1/2相当額を後学期に分納することができます。その場合の入学手続き時の納入金額は、③の金額になります。(分納された方の後学期分納分の振込用紙は、入学年次の10月初旬に郵送します。)
- ・入学金・同窓会準会員費以外の費目(金額)については、翌年次以降も納入していただきます。
- ・学外集中実技を履修した際は、その都度費用をお支払いいただくことになります。
- ・日本体育大学奨学生は、上記のうち、学費の一部が免除されます。詳細については、P.11「学生生活案内」の日本体育大学奨学生制度」をご覧ください。

寄付金について

本学では、教育研究環境充実のため、寄付金を募集することがあります。
ただし、いずれも応募は任意で、入学前に募集はいたしません。

学生生活案内

1. 授業について

・児童スポーツ教育学部

児童スポーツ教育学部は、東京・世田谷キャンパスで授業を実施します。

2. 日本体育大学奨学生制度

本学では、学業成績または競技成績が優秀で心身ともに健全な学生に対し、奨学生制度を設け、学費について下表のとおり減免を行っています。

なお、この制度は本学奨学生選考委員会の選考を経て、**年度毎に採用されるものです**。そのため、前年度に奨学生であっても、学業成績や競技成績等により奨学生選考委員会で選考した結果、翌年度奨学生でなくなる場合があります。予めご了承ください。

| No. | 名称 | 対象 | 免除する費目 | 申請時期等 |
|-----|---------|---|--|-----------------------------------|
| 1 | 特別奨学生 A | 競技成績優秀者 (体育学部) (スポーツ文化学部) (スポーツマネジメント学部) | [1年次]…「入学金」、「授業料」、「施設整備費」、「教育充実費」の全額 [2、3、4年次]…「授業料」、「施設整備費」、「教育充実費」の全額 | 申請不要(学費納付時に該当者に通知) |
| 2 | 特別奨学生 B | (児童スポーツ教育学部) ※児童スポーツ教育学科・児童スポーツ教育コースのみ対象 | [1年次]…「入学金」、「施設整備費」の全額 [2、3、4年次]…「施設整備費」、「教育充実費」の全額 | |
| 3 | 一般奨学生 | 学業成績優秀者 (全学部) | [1年次]…「入学金」、「施設整備費」の全額 [2、3、4年次]…「施設整備費」、「教育充実費」の全額 | 申請不要(1年次は前学期中、2年次以降は学費納付時に該当者に通知) |

| No. | 名称 | 対象 | 給付 | 申請時期等 |
|-----|-----------------------------|-------------------------------------|------|---------------------------|
| 1 | メイド・MCS・長谷川奨学金 (2、3、4年次) | 課外活動等の大学生活において目標に向けて強い志を持って取り組んでいる者 | 25万円 | 前年度後学期に申請 (1、2、3年次に申請) |
| 2 | 雄渾奨学金 | 奨学金の貸与を受けている者でかつ経済的に困窮し修学困難な者 | 20万円 | 毎年次10月 |

3. 学費免除制度

本学では、学費納付者の負担軽減を図るために学費免除制度を設けています。詳細は以下のとおりとなります。


| 対 象 | 免除する項目 | 申請時期等 | 備 考 |
|--|----------------------------|--------------|-------|
| 同一の扶養者により扶養されている兄・姉が本学に在学する入学生(双子入学の場合はどちらか1名) | 「入学金」 | 入学した年度の6月末まで | |
| 日本学生支援機構等、奨学金の貸与を受けても、なお学費納入が困難で学業成績が平均水準以上の者(2, 3, 4年次) | 後学期「施設整備費」・「教育充実費」(単年度採用) | 毎年次7月 | 採用枠あり |
| 1年以内に家計急変があり日本学生支援機構奨学金を併用してもなお学費納入が困難な者 | 当該学期「施設整備費」・「教育充実費」(単年度採用) | 随時応相談 | |

4. 国による高等教育の修学支援新制度

(文部科学省 HP: <https://www.mext.go.jp/kyufu/student/daigaku.html>)

2020年4月からスタートした高等教育の修学支援新制度は、一定の学業基準、家計基準を満たせば、授業料等の減免や日本学生支援機構の給付奨学金が受けられる制度です。この制度による支援を受けるには、まず日本学生支援機構給付奨学金に申請が必要です。採用された日本学生支援機構の給付奨学金の支援区分により、授業料等の減免額も決定されます。

なお、大学での取り扱いにつきましては、所定の金額を納入していただき、入学後に減免額を還付します。還付時期等につきましては、日本学生支援機構給付奨学金の採用者説明会(5~6月予定)にてお知らせします。

| | |
|---------|--|
| ■ 支援内容 | 1. 授業料・入学金の免除または減額 2. 給付型奨学金の支給(日本学生支援機構) |
| ■ 支援対象 | 住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生 ※支援を受けられる年収目安と支援額は、日本学生支援機構ホームページにてご確認ください。 日本学生支援機構進学資金シミュレーター https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/syogakukin-simulator.html  |
| ■ 申請方法等 | 事前に必ず学生支援センター日本学生支援機構奨学金担当(03-5706-0969)にご相談ください。 在学されている学校での手続きが必要となる場合があります。 |

5. 寮 案 内

(1) 主 旨

学生寮は学生の経済的負担を軽減するための厚生施設であるとともに、共同生活を通して相互の親睦を深め、社会人・体育人としての基礎的教養を身につけ、実りある学生生活を送るよう、指導・助言にあたっています

(2) 施 設

| 寮 名 | 建物構造 | 部屋数 | 総定員数 | 所 在 地 |
|-----------|-------|------|------|-------------------------|
| 健志台寮(男子) | 鉄筋4階建 | 132室 | 492名 | 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町字上谷戸946-2 |
| 健志台桜寮(女子) | 鉄筋5階建 | 80室 | 132名 | 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町550-1 |

冷暖房完備で洗濯機、乾燥機及びセキュリティボックス等が設置されています。

(3) 申込条件

寮別の申込条件は、以下のとおりです。

| 寮名 | 申込条件 |
|-----------|--|
| 健志台寮(男子) | 学友会団体に所属が未定の方も入寮の申し込みができます。 |
| 健志台桜寮(女子) | 横浜・健志台キャンパスを拠点として活動する学友会運動部、もしくは公認団体の競技部門に入部希望の方が優先的に申し込めます。 なお、保健医療学部の学生は入部を希望しなくても申し込めます。但し入寮手続きが多い場合は希望に添えないことがあります。 |

(4) 費用(令和5年度参考例)

| 寮名 | 入寮費 | 食費 | 寮費(月額) ※光熱水費含む | 年額 |
|-----------|---------|-----------------------------|------------------------------|----------------------|
| 健志台寮(男子) | 20,000円 | 1,530円/日(3食) | 33,000円 | 920,160円 |
| 健志台桜寮(女子) | 20,000円 | 1,018円/日(2食) ※昼食・日曜の提供なし | 1人部屋 52,000円 2人部屋 36,000円 | 949,400円 757,400円 |

入寮費は、初回時のみ徴収します。また、更新時に10,000円徴収します。

(5) 申込みについて

入寮を希望される場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。

(6) 問い合わせ先

健志台寮・健志台桜寮 TEL 045-963-7905

事務取扱時間: 月曜～金曜 8:30～17:00

【メモ】



◆ 入学者選抜に関するお問い合わせ先 ◆

日本体育大学 アドミッションセンター

東京・世田谷キャンパス

〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1

TEL 03-5706-0910 (直通) FAX 03-5706-0819 (専用)

事務取扱時間：月曜～金曜 8:30～17:00

冬季一斉休業期間：2023年12月28日(木)～2024年1月5日(金)

本学ホームページ <https://www.nittai.ac.jp/>

入学者選抜に関する緊急情報

<https://blog.nittai.ac.jp/nyushi/>



※ 試験当日の緊急情報（交通機関の乱れによる試験開始時刻繰り下げ対応等）も上記アドレスで確認できます。